

日本茜サミット

2018.11.23-24 at あうる京北 2 号館

主催 日本茜研究会

「日本茜」は、**古の色**「茜色」「緋色」に染める事の出来る植物染料です。そんな日本茜で染められ た形跡は、古くは吉野ケ里遺跡で出土、邪馬台国の女王卑弥呼が魏国王に赤い反物を献上と言う記録が 残るほど原始の時代にすでに染技法が確立していたようです。また、聖徳太子が制定した「冠位十二階」

以降「大宝律令」制定までの間、禁色として扱われてきたり、法 隆寺、正倉院等に今も現存する多くの裂地に日本茜の鮮明な色を 見出すことが出来ます。日本茜で染められた緋縅大鎧や江戸末期、 日本総船印として日本茜で染められた初めての「日の丸」等々、 日本茜の染め色は、日本色彩文化史上最も重要な赤色と言っても 過言ではありません。



日本茜の栽培方法や染色方法及び斬新な製品開発に至るまで、 参加いただける皆様と「日本茜の魅力」を分かち合える機会を つくるべく「日本茜サミット」としてご案内した次第です。

今一度、日本の中を見つめてみたい。

日本のモノづくり産業は、世界に広がり世界中の人達の幸福に繋がっているでしょう、反面日本では どうでしょうか? 高齢化と人口減少、国内産業衰退が相まって、東京一極集中以外の地域は、元気を 失いつつあります。

増える耕作放棄地では、雑草の勢いが増し田園風景の体をなさない環境が生まれ出しています。 で も、何とか地域を盛り上げようと汗水流している方々もおられます。

昨今、石油由来のモノづくりに反して、世界中に自然由来の生活を目指す人達が増える傾向、自然回 帰、自然由来のモノ志向の勢いを増しています。そんな中、特に女性の心の奥底に何故なのか郷愁を呼 び起こす『日本茜』に着目し、隠れたニーズを掘り起こせるのでは!と、また、新たな農産物として農 地の活性化につながるのでは!と、今までにない製品を生み出せるのでは!と、過疎の地に日本茜の里 に伴うにぎわいを起こすことも不可能ではない! と。

このような色々な思いを持って、「世代を繋いでいける事業の創設」=「日本茜の文化復刻」に繋げ て行きいたく考えています。皆さんのご参加をお待ちしております。

日本茜サミット スケジュール

<オプショナル・ツアー> 11/23 (祝) 午前

茜畑見学と赤根堀り

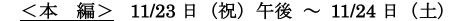
かやぶきの里で知られる美山町に日本茜研究会の茜畑があります。自生している茜と畑を見学し、実際に2年ものの赤根をほってみます。

参加費:3500円 (野草料理弁当付き)

受付人数:限定15名

集合: 車の人は道の駅美山ふれあい広場に10:00集合。

車以外の方は JR 二条駅 8:45 集合 あうる京北のバスで美山まで



11月23日(金砚)

13:30~14:30 ①日本茜事業基調講演 I・・・日本茜研究会 主宰:かさや儀平 杉本一郎

テーマ:日本茜の文化復刻(夢のトライアングルに挑戦)

14;40~15:40 ②日本茜事業基調講演Ⅱ・・・正倉院染織研究家 尾形充彦

テーマ: 古代日本の彩色文化について

15:30~17:30 日本茜に関するパネリング鑑賞

(担当員が就いています。何なりと質問ください)

18:00~20:00 ④夕食と懇親会

参加費: \(\forall 3,500.-/1\) 人

尚、当日の宿泊については、注釈: ●を参照ください。

11月24日(土)

9.:30~15:30 日本茜に関するパネリング鑑賞

(担当員が就いています。何なりと質問ください)

10:00~12:00 ⑤日本茜を用いた染色ワークショップ 1st

参加費: ¥6,000.-/1人(被染物は当方で用意いたします。)

定員:20名 注釈: 2を参照ください。

13:30~15:30 ⑥日本茜を用いた染色ワークショップ 2nd

参加費: ¥6,000.-/1人(被染物は当方で用意いたします。)

定員:20名

注釈:

1. 宿泊を希望される方(11月23日(金徳)の京都府立ゼミナールハウス「あうる京北」)は、 10月30日までに、申し込みください。但し、男女別の相部屋となります

②. 特別に『緋色』『茜色』に近い色(濃色)に染めたい方は、午前中のワークショップのみ参加受け付け致します。染色時間は2時間を超える可能性が有りますがご了承ください。また、こちらの参加費は、¥10,000.-/1人(被染物は当方で用意いたします)

主催 日本茜研究会 代表:杉本一郎

Mail isgmt@sensyu.ne.jp



日本茜サミット会場

『あうる京北』(京都府立ゼミナールハウス) の 2 号研修室 が会場です

住所:〒601-0533 京都市右京区京北下中町鳥谷2

TEL: 075-854-0216

- ・お車で来られる場合
 - ・京都市内から周山街道 (R162) で約60分 (35km)
 - ・京都縦貫道園部インターから、約30分(25km)
- バスで来られる場合
 - ・西日本 JR バスで、JR 京都駅から終点の「周山」まで約80分 「周山」あうる京北から下記時刻に迎えに行きます。(要予約)

両日とも・JR 京都駅出発:7:50→周山 9:17

· JR 京都駅出発:11:00→周山12:21

日本茜サミット 参加申込書

至南丹市美山町 あうる京北 京 至南丹市美山町・/	N N
THE PARTY AND TH	4
至 JR 神楽坂 ドンネル	-
A JR PSネル PSネル TE	ı
福知 19 北田 10 田 10	
m # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	
開新に	至 常照皇寺
	A
京都銀行・サンダイ	477)
1 (A)	
JRバス周山駅 - ^{這の駅フッ} 右京区京北	ディー京北
JR が	(合何)广告
園 JR京都駅よりJR/ス 約90分(終点駅) 京北	
トンネル	金
=+4	金 閣 -
高雄 福王子	ě .
八木IC JR山陰本線 至 嵐山	
至 嵐山	
9	
第回IC JR太秦 JR花園	
	JR二条 御池
沓掛IC	四条
国道9号(五条)	
国迪9万(五米)	至
	▲ 名神東IC
大 易 長岡京IC 神 野	型 (1)
天 葛野 一長岡京IC 神 野大 路	西大路
	JR京都
名神高速道路 至 大阪	3117,100
至 吹田 至 京都南	T 044+10
大山崎IC	至 名神南IC

氏	名	
住	所	
連糸	各 先	TEL: FAX:
		携带: Mail:

11月23日(金劔) 金額

1	オプショナル・ツアー 赤根堀 ¥3500/1 人	参加・不参加	¥
2	基調講演 I (日本茜の文化復刻…夢のトライアングル挑戦)無料	参加・不参加	
3	基調講演Ⅱ(古代の染色文化史)無料	参加・不参加	_
4	夕食と懇親会¥3,500.-/1 人	参加・不参加	¥
*	宿泊 ¥3,470/1 人(相部屋です) 宿泊費、宿泊税、朝食含	必要・不要	¥
	t		
	申込みは 10 月 30 日迄厳守		

11月24日(土)

(5)	午前:日本茜を用いた染色ワークショップ1st ¥6,000/1人	参加・不参加	¥
6	⑤のオプション「緋色」「茜色」染め希望の方 ¥10,000/1	参加・不参加	¥
	人		
6	午後:日本茜を用いた染色ワークショップ2nd ¥6,000/1	参加・不参加	¥
	人		

合 計 金 額 ¥

<受付の流れ>

①. まず、メールでお申し込み (メールがない方は電話でも結構です)

メール: utsukushiyama@gmail.com 又は電話: 090-7101 - 8448 / Fax 0771-75-0559

②. 事務局から 確認の連絡がいきます。

指定の口座に費用を振り込んでください。

・合計参加費は、事前に下記口座まで事前にお振込みください。

ゆうちょ銀行 記号・番号: 14000-71002391 スギモト イチロウ

・他行からの振り込みの場合

ゆうちょ銀行 店番 408 普通 番号 7100239 スギモト イチロウ

③. 以上にて、受付完了です。

当日気をつけていらしてください。